

■ 新バージョンリリースのお知らせ マネージメントツール (Cisco Series) Version 2.6.0

※弊社側のメンテナンス作業によりリリースされます。

2022年6月7日

Version 2.5.0 からの変更点

○ 以下の機能を追加しました。

1. 拠点ステータス取得
 - ステータス取得に『ARP テーブル』を追加しました。
2. ローカルブレイクアウト共通設定
 - 『Zoom』と『Webex』のローカルブレイクアウト機能を追加しました。
3. 機器冗長設定
 - 機器冗長用の MAC アドレスを『仮想 MAC アドレス』と『物理 MAC アドレス』から選択できる機能を追加しました。

○ 以下の仕様を変更しました。

1. WAN 監視ステータス
 - 監視間隔の仕様を変更しました。
2. LAN 側 IPv6 機能
 - LAN 側 IPv6 機能を廃止しました。

○ 以下の表記を変更しました。

1. WAN 設定
 - 弊社でご契約された回線を利用の場合、接続回線の項目名を『bit-drive』と表示していましたが、『NURO Biz』または『NURO Biz(bit-drive)』と表示するよう変更しました。
2. ログ管理
 - 『取得日数』の項目を『取得終了日』に変更しました。
 - 『取得開始日』および『取得終了日』の日付選択をプルダウンからカレンダー表示で選択できるよう変更しました。

3. ファイアウォール (IPv4)

- アクション項目の『破棄する』を赤字で表示するよう変更しました。

4. DNS フォワーダ設定

- DNS フォワーダの設定を『変更する/しない』の表示項目を削除し、IP アドレスを入力することで設定が有効になるよう変更しました。

5. ローカルブレイクアウト共通設定

- 『Office365』の名称を『Microsoft 365』に変更しました。
- Microsoft 365 配下のグループ名も変更しました。